

令和5年度 評価調査者指導者研修会 プログラム

日	区分	時間	研修課目	講師(敬称略)	主な内容
第1日 (8月2日) (水)	講義	10:00~	受付		
		10:30~11:00 (30分)	【講義1】 「第三者評価の理念と基本的な考え方」、 「第三者評価の全体像」指導と留意点	厚生労働省 社会・援護局福祉基盤課	<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価事業の概要と目的、必要性 社会福祉法人制度等をめぐる状況 第三者評価事業の課題と今後の方向性
		11:00~12:00 (60分)	【講義2】 「保育所版 福祉サービス第三者評価基準 ガイドライン」の概要とポイント	大阪総合保育大学 学長 大方 美香	<ul style="list-style-type: none"> 子ども家庭福祉施策をめぐる現状と課題 保育所版第三者評価基準ガイドラインの考え方及びポイント
		12:00~13:00	昼食休憩		
		13:00~13:30 (30分)	【講義3】 「福祉サービスの質の向上と第三者評価事業」	全国社会福祉協議会 政策企画部	<ul style="list-style-type: none"> 本研修会の位置づけ 第三者評価事業の現状と福祉サービスの質の向上に向けた課題等 全社協「福祉サービスの質の向上推進委員会」の今年度の事業概要について
		13:30~14:30 (60分)	【講義4】 評価調査者の役割と倫理	全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 岩手県社会福祉協議会 右京 昌久	<ul style="list-style-type: none"> 評価調査者の役割 評価調査者として守るべき倫理と調査時に求められる姿勢 第三者評価の標準化と専門性
		14:30~14:40	休憩		
		14:40~16:20 (100分)	【講義5】 「『福祉サービス第三者評価基準ガイドライン』の 理解」指導と留意点	国立保健医療科学院 保健医療経済評価研究センター長 福田 敬	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスの質と第三者評価基準(総論) 福祉サービス第三者評価基準ガイドライン (共通評価:45項目)の考え方及びポイント 評価結果の公表ガイドラインの考え方とポイント 内容評価基準の策定指針
		16:20~16:30	休憩		
		16:30~17:30 (60分)	【講義6】 「障害者・児福祉サービス版 福祉サービス 第三者評価基準ガイドライン」の概要とポイント	埼玉県立大学 名誉教授 朝日 雅也	<ul style="list-style-type: none"> 障害者・児支援をめぐる現状と課題 障害者・児福祉サービス版 第三者評価基準ガイドラインの 考え方及びポイント
第2日 (8月3日) (木)	実習等 指導法	9:30~10:30 (60分)	【講義7】 「高齢者福祉サービス版 福祉サービス 第三者評価基準ガイドライン」の概要とポイント	福井県立大学 教授 奥西 栄介	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者支援新制度をめぐる現状と課題 高齢者福祉サービス版 第三者評価基準ガイドラインの考 え方及びポイント
		10:30~10:40	休憩		
		10:40~12:30 (110分)	【演習Ⅰ】 ① 評価機関の体制づくり ② 第三者評価のプロセスと留意点 ③ 事前分析・事前準備 ④ 自己評価の支援 ⑤ 利用者調査の実施	全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 新津 ふみ子 全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 田中 稔	<ul style="list-style-type: none"> 『福祉サービス第三者評価実践マニュアル』のポイントと活用 受審施設・事業所における事前準備のポイントと評価機関 の支援 事前分析(書面審査)の目的と具体的方法 基本情報シートの活用 評価調査者と自己評価の実施支援の方法 利用者調査の位置付けや意義、その結果の取扱い、実際の 調査法
		12:30~13:20	昼食休憩		
		13:20~17:30 (250分) 途中休憩 あり	【演習Ⅱ】 ① 訪問調査 ② 合議・評価結果のとりまとめ ③ 評価結果報告書の作成 ④ 評価結果の報告と公表 ⑤ 第三者評価を活用した福祉サービスの 質の向上の取組	同上	<ul style="list-style-type: none"> 訪問調査における評価判定方法、着眼点についての課題 演習、事例検討 訪問調査(インタビュー技術等)について学ぶ実習指導法、 訪問調査時の留意事項 訪問調査の結果に基づき評価調査者間で行う合議、最終 的な第三者評価結果のとりまとめ等報告書の作成と留意事 項 評価結果の公表ガイドラインの活用 事前課題(評価結果)の検討
第3日 (8月4日) (金)	実習等 指導法	9:30~12:30 (180分) 途中休憩 あり	【研修科目】 ① 研修の企画実施 ・演習と実習の企画・実施 ・演習、公表・まとめの展開	同上	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービス第三者評価基準(共通評価:45項目)等の理 解の促進に向けた評価調査者養成研修、継続研修における 企画実施方法 実習の成果発表、演習における講師としての講評法、とりま とめ等に対する問題点や課題、評価調査を実施する上での 留意事項 福祉施設・事業所の福祉サービスの質の向上と第三者評 価・評価調査者の役割 演習方法と講評、まとめ
		12:30~13:30	昼食休憩		
		13:30~15:00 (90分)	【まとめ】 ① 評価機関マネジメント ② 研修全体のまとめ	同上	<ul style="list-style-type: none"> <評価機関のマネジメント> 第三者評価の実施に係る組織的な対応、プロセス管理 評価チームの編成、チームマネジメント 評価機関における評価調査者の研修 評価受託に向けた取組・工夫 福祉サービスの質の向上に向けた取組
		15:00	閉講		

基礎的研修課程

演習